

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

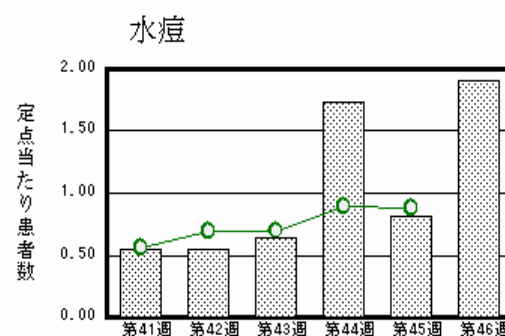
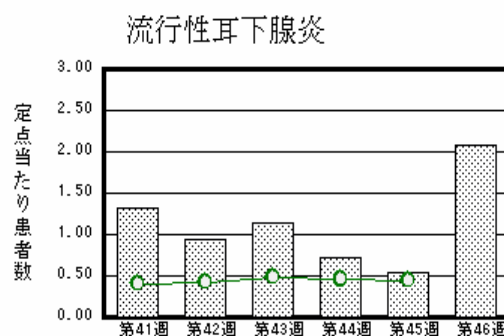
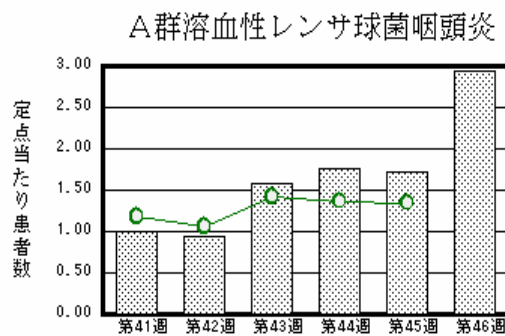
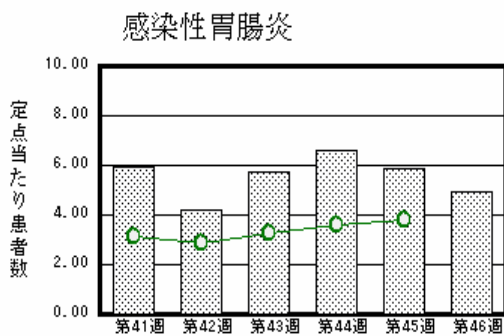
<週報> 第46週 (平成20年11月10日～11月16日)

発行日: 平成20年11月19日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎108名(4.91名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎65名(2.95名) 流行性耳下腺炎46名(2.09名) 水痘42名(1.91名) RSウイルス感染症39名(1.77名) ( )内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(108名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(65名) 流行性耳下腺炎(46名) 水痘(42名) RSウイルス感染症(39名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は108名です。定点当たり報告数は減少しました(5.86名 4.91名)。地域別にみると、坂井地区7.33名、福井地区6.57名、若狭地区5.50名、二州地区4.33名、丹南地区3.20名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は65名です。定点当たり報告数は増加しました(1.73名 2.95名)。地域別にみると、丹南地区6.80名、二州地区4.67名、奥越地区3.00名、福井地区1.14名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(0.55名 2.09名)。地域別にみると、丹南地区5.20名、二州地区3.00名、福井地区1.43名、坂井地区0.33名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は42名です。定点当たり報告数は増加しました(0.82名 1.91名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区2.71名、丹南地区1.40名、二州地区1.33名、坂井地区0.33名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2008年第44週号(10月27日～11月2日)要点

発生動向総覧	<第44週> 百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	インフルエンザウイルス2008/09 シーズン/感染性胃腸炎関連ウイルス2008/09 シーズン
速報	集団かぜによる学級閉鎖事例から分離されたB型インフルエンザウイルス(Victoria系統) - 堺市/夏季に発生したノロウイルスを原因とする集団嘔吐下痢症事例 - 滋賀県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 結核2名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成20年 第46週      平成20年11月10日(月) ~ 平成20年11月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(45週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)	10 0.91					2 0.25	12 0.38	6 0.19	811 0.17
小児科  (22)	RSウイルス感 染症	7 1.00	8 2.67			15 7.50	9 1.80	39 1.77	17 0.77	2062 0.68
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33	13 4.33		3 1.50	1 0.20	19 0.86	16 0.73	622 0.21
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	2 0.67	14 4.67	1 0.50	6 3.00	34 6.80	65 2.95	38 1.73	4081 1.35
	感染性胃腸炎	46 6.57	22 7.33	13 4.33	11 5.50		16 3.20	108 4.91	129 5.86	11523 3.81
	水痘	19 2.71	1 0.33	4 1.33		11 5.50	7 1.40	42 1.91	18 0.82	2646 0.88
	手足口病	7 1.00	4 1.33				10 2.00	21 0.95	35 1.59	1934 0.64
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05		166 0.05
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	2 0.67				5 0.23	13 0.59	1669 0.55
	百日咳									104 0.03
	ヘルパンギーナ								3 0.14	346 0.11
流行性耳下腺 炎	10 1.43	1 0.33	9 3.00			26 5.20	46 2.09	12 0.55	1346 0.45	
眼科  (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜 炎								1 0.33	352 0.53
基幹  (6)	細菌性髄膜炎		*						1 0.17	9 0.02
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00						2 0.33		230 0.50
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									9 0.02

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第46週 平成20年11月10日(月)～平成20年11月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	7			2	2							～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	9	1	3	9	7			3				～11ヶ月							
1歳	1	1歳	13	4	8	15	11	10		2			1	1歳							
2歳		2歳	7	4	3	11	11	5	1				7	2歳							
3歳		3歳	1	5	5	8	5	3					10	3歳							
4歳		4歳	2	3	10	12	2						9	4歳					1		
5歳	2	5歳			11	3	2	2					8	5歳							
6歳		6歳		2	6	8		1					8	6歳							
7歳	3	7歳			6	6							1	7歳							
8歳	2	8歳			3	4							1	8歳							
9歳	1	9歳			2	5								9歳							
10～14歳		10～14歳			8	13	2						1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳				4								15～19歳							
20～29歳	1	20歳以上				8								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳	1													50～59歳							
60～69歳														60～69歳						1	
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	12	合計	39	19	65	108	42	21	1	5			46	合計						2	
前期計	6	前期計	17	16	38	129	18	35		13		3	12	前期計		1	1				
当期間/前期	2	当期間/前期	2.29	1.19	1.71	0.84	2.33	0.6	***	0.38	***		3.83	当期間/前期	***			***	***	***	
増減数	6	増減数	22	3	27	-21	24	-14	1	-8		-3	34	増減数		-1	-1			2	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき